

白浜レスキューネットワーク通信 3月号
〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3137-8
TEL&FAX0739-43-8981
<http://www.aikis.or.jp/~fujiyabu/nrsv1.htm>
e-mail yabiumi@yahoo.co.jp

理事長 藤藪庸一

郵便振替 00920-6-85589 口座名：白浜レスキューネットワーク
紀陽銀行白浜支店普通預金 589389 口座名：NPO特定非営利活動法人
白浜レスキューネットワーク

自殺者救済活動

3月1日～3月31日

電話件数 86件

保護件数 2件

- 10日、40代の男性を保護した。隣町に在住の方だった。その日は一度帰宅し、翌日再び相談に来た。一泊した後自宅に帰って行った。
- 29日、昼に三段壁で男性を保護した。朝出社した途端に糸が切れるように生きる気力を失ってしまい、流れに身を任せて三段壁まで来た。話を聞くと、連日の多忙な仕事で疲労が溜まったことや、自分の趣味の時間などが取れていないことが原因であることに気づいた。今の状況を客観的に整理し、今後の目標を立てたことで、もう一度頑張る元気を取り戻した。夕飯を一緒に食べた後、自宅に帰って行った。

生活自立支援活動

3月1日～3月31日

滞在者数 11人(男性10人,女性1人)

自立0人

自主退所1人

入院1人

○先月保護した40代の男性が、近隣の病院に入院した。入院当日は役場の職員が同行してくださった。

○11日、昨年末に保護した女性が、「自分がここに居ると周りに迷惑をかける」と、自ら出て行った。2週間後、本人から連絡があり、東京で別の方に保護されていた。本人に実家に戻っ

て、問題解決を図っていくように勧めたが、その後連絡が取れていない。

自殺予防活動

・まちなかキッチン

弁当部門は、4月から人の配置換えが予定されていたため、少しずつそれぞれの役割分担の変更、出荷方法の改善などをおこなった。

惣菜部門は安定した売り上げを残すことができた。来月からいよいよ病院内の売店への卸販売が始まるため、その体制作りをおこなった。

・放課後クラブ「コペルくん」

今年度は、コペルくんから三人の6年生の女の子が卒業した。最後の方の宿題は、「入りたい部活」「小学校生活で楽しかった思い出」などのテーマの作文がほとんどであった。高学年になるとなかなか参加する頻度が低くなるが、今年の卒業生たちは、学年が上がっても継続して来てくれ、下級生たちの良い模範となっていた。中学生になってもコペルで学んだことを発揮して行ってほしいと願うばかりである。

・相談電話

1日、8日、15日、22日に行なった。今月も1人の相談員が休まず電話相談にあたった。

・視察受け入れ

6～7日 和歌山県立医科大学 2名

16～23 高野山大学 1名